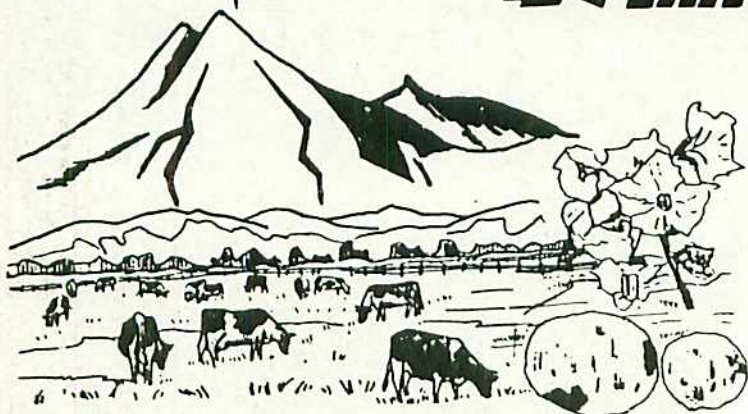


なかいべつ

農協だより



第84号

昭和56年12月

発行 中標津農業協同組合
 編集 営 農 部
 印刷 アート印刷株式会社



12

農協法制定記念日の去
 十一月十九日、根室管
 内の農業賞の表彰式が菊
 の苑で行なわれました。

当組合員の中からも俣
 落の遠藤太一さんが表彰
 され誠に喜ばしい次第で
 す。遠藤さんの事につい
 ては、今更申すまでもな
 く、我々のリーダーとし
 て、長い間数多くの要職
 につかれ、御苦労されて
 来た訳で今回の受賞に際
 しては、組合員共々素直
 な気持でお祝いを申し上
 げたいと思います。

今後遠藤さんにおかれ
 ましては、益々健康で夫
 婦共々幸せな人生を送ら
 れます事をお祈りする次
 第です。

(営農部長 三浦準治)



理事会の経過

第六回理事会

九月三十日開催

報告事項

- 一、昭和五十六年度九月未財務状況について
- 二、昭和五十七年度欠員職員の補充について
- 三、自治監査の実施について
- 四、一日貯貯金の実施結果について
- 五、店舗開店十一周年記念大売出しの実施結果について
- 六、中標津町酪農経営安定推進協議会について
- 七、中標津町馬鈴しょ原種農場の事業経過について
- 八、農協職員定年延長の基本事項について

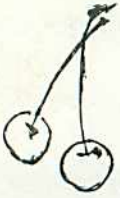
協議事項

- 一、暮しを見直す家計計画画推進運動について
- 二、第五回根室管内農業賞候補の推せんについて
- 三、為替業務の全銀加盟に伴う整

議案

- 一、酪農経営再建対策に係る負債整理資金融通事業について。原案のとおり決定しました。
- 二、昭和五十六年度九月未収支予算統制計画について。原案のとおり決定しました。
- 三、諸規程の一部改正について。原案のとおり決定しました。
- 四、固定資産の取得について。原案のとおり決定しました。
- 五、根室生産連農業機械整備工場の利用に関する覚書の締結について。原案のとおり決定しました。
- 六、各種制度資金の導入について。原案のとおり決定しました。
- 七、昭和五十六年度土地改良事業の実施について。原案のとおり決定しました。
- 八、ミルクタンクの処分価格の変更について。原案のとおり決定しました。

以上



新婚さん

保科 隆 妙
新生



九月二十七日中標津町菊の苑において、佐伯御夫妻の御媒妁により、保科隆君、妙子さん結婚祝賀会が盛會に行なわれまして。

隆君は、ある女性週刊誌の依頼で酪農青年の紹介に出た時が、二人の出合いとなった。

隆君は、後継者として、経営者を目差して今奮起最中と言うところですが。

二人は、共通してバレーボールをする、スポーツマン、早い動きは、酪農経営、そして地域社会に早く根をおろしていくことでしょう。

九月二十日と云った。以来二人は、山形県と中標津との交通が始まり、二年余りの交際、妙さんは一度北海道へと隆君の元へ、今年の二月保科牧場へ、人情の厚い家族とも出会い、さらに決心を深めたそうです。

好さんは、山形県でサラリーマンをしておられ、酪農経験が全く無かったそうですが、少しずつ馴れて牛の管理にも手助け出来るようになってきているそうです。

三十六万一千俵強の工場受入となる！

合理化澱粉工場操業終わる

合理化工場では昭和五十六年度の操業を去る十一月十七日三十六万一千俵強を処理して無事終了しました。

本年は春からの雨害によって取量が非常に少ない中での操業で、例年より十日おそいスタートとなりましたが、生産者各位のご協力

により無事終了したことを厚くお礼申し上げます。

原料受入開始 九月十七日

磨砕開始 九月二十五日

原料受入終了 十一月十六日

磨砕終了 十一月十七日

ライマン価 十六・五%

馬鈴薯談議

木灰の塗布は効くか

根 釧 農 試 浅 間 和 夫

いもの切断口に木灰を塗布してから植える習慣が、どこでも古くから知られている。

しかし、その効果について確かめたわけではなく、朝起きたら顔を洗うように、ただ繰り返している人が多いのではないだろうか。

期待される効果としては、切口のコルク化、防菌、肥料分などであるが、どの位効くか疑問がある。長崎県立総合農林試験場に勤めていた知識敬道氏とこのことを話題にし、長崎の様子を聞いてみたことがある。長崎では生育が不ぞろいとなるため、木灰の塗布をしないよう指導しているという。

そこで、木灰塗布の効果を試験した資料をさがしてみたところ、群馬県農試の田村市太郎氏が試験しているのが手に入った（農業及園芸二十一巻十号）



豊岡 さわやか 家族さん
白築政博さん 一家

ことにより、萌芽が一、二日遅れて、初期生育が悪い。これは切断面のコルク化が助長されるが、いもの呼吸が一部妨げられ、好アールカ菌類の繁殖が多くなるためのものである。

この試験で最も成績が良かったのは、切口に塗布しないで、その木灰を肥料として施用した区であった。萌芽が一、二日早く、初期生育が良かった。カビは、葉葉の中ではつぼみの着生期から開花始にかけて最も多く吸収され、塊茎の中に取りこまれる量は窒素よりも多い。

結論を言えば、切口に木灰をつけるよりは、その分を肥料として

使用するのがよく、木灰をつけるのは障害が多い。木灰をつけると、株にバラツキを生じ、丈の小さいものが出てくるが、これは生活力の若干劣ったものは悪影響をうけやすいためと考えられている。

木灰の塗布は腐敗防止に役立つていない。いもを切った後は、直射日光に当たらないようにして、一五〜二〇度の所に静置しておき、コルク化を進めておくと、腐敗が少ない。切断時期は、北海道ではあまり気にしなくてよいが、暖地で、高温下に植える秋作では、植えつけの一〜二日ぐらい前が良いとされている。

離農跡地に入植して八年、毎日毎日が刺激の連続と言う、白築さんご二家に登場していただきまし

た。昭和四十五年六月、酪農への夢を拓し、兵庫県より中標津町南儀橋の三友牧場へ一時実習、その後、開陽台のふもと玉沢牧場（現在は、開陽牧場）へ長期実習と共に入植を目標し、三年半の酪農実習中、昭和四十八年十月離農跡地への入植が決まり、小さい頃からの夢であった。酪農への一歩が始まった訳です。

実習に入った翌年、望みさんと結婚した白築さんは昭和四十八年

家族全員の協力で
経営改善を！
負債整理対策について

組合員
相談課

全道の酪農家を対象に、酪農経営負債整理対策が行なわれました。国も行政改革と共に、北海道酪農家の大きな負債をかかえた酪農経営の現状を認め、今後五カ年間を目標に個々の酪農経営案定計画に基づいて国、道、市町村、農業団体等が利子補給を行い、経営の建てなおしをはかっていく。

十二月に現在の豊岡地区に入植し、当時、ホル牡四十五頭導入し、牧場作りの始まりでしたが、翌年価格の暴落で、入植一年目で、大きな痛手を受けましたが、少しずつ搾乳牛に切り変えて、現在は、二十五頭の搾乳牛を持つまでになりました。

酪農生活を通して、純粋な生き方が出来ること、二人の子供達にも良い環境であり、望んでいる生き方が出来る事に喜びを持って生活をしています。

現在農水省で安定計画書の審査中であり、近日承認されて来ると思っています。問題は多少の変化はあるにしても、個々の安定計画書に基づいて、農協と組合員が一致協力して、経営努力をすれば五カ年の安定計画は達成出来るものと思えますので、五十七年度の営農計画は家族全員の協力を得ながら作成して載せたいと思います。

尚五カ年の安定計画書が達成出来ないような事態にならないように、自ら経営改善に着手し組助取引きの検討、又は、家計費の使用を経営費と完全に区分し、簿記記帳を行ない常に見直しをして載せたいと思います。

年内に家計簿を送付いたしますので記帳して下さい。



〈前編〉

私の見た アメリカ・カナダ酪農



家畜改良課 大内 伝隆

今回アメリカ、カナダ、十二カ所の牧場と、三カ所の家畜人工授精所及びセントラルナショナルホルスタインショーを、十五日間に渡って視察研修の機会を得ましたので、印象に残った事を報告致します。

アメリカの研修牧場は、四カ所ですが、能力的には平均九、六〇〇と高く、改良の目標を牛群全体の能力向上の重点としており、特に一定の乳量基準に達しない乳牛は淘汰の対象とし、改良の常道である淘汰、選抜が厳重に行なわれている結果だと思えます。

牛群の中で、優秀なベテグリーを大切に、優秀牛は授精卵移植(ET)を最大限に利用し、短期間で確実に多数の雌雄を生産、繁殖させ改良に貢献させています。中でも皆さん承知のように、ミルアーモア牧場では、現在農協でも使用されている日二七一の母で、グレンリッジ・サイテーション・ロキシー(EX-197)牛は、ETで数多くの雌雄を生産し、数年後には当牧場牛群のほとんどが、ロキシーの系統になると予想出来ま

す。
又、バインハースト牧場では、日二四六(道央事業所)の娘が十七頭搾乳牛がいましたが、(一部セントラルへ出陳)皆大型で体型良く、

乳房の付着、形状、乳頭の配置の良い牛が多いが、資質の面では、若干劣る感じを受けました。後代検定成績では、能力的にマイナスの為にあまり使用されていないとの事でしたが、当牧場では、十七頭搾乳中十一頭迄が一日四十五頭の乳量との事で、日二四六に対する考えを見直す必要があると感じました。



アメリカを総合しますと牛は大型で、力強く、資質も良く、乳房付着時点の良い牛が多いが、反面能力の高い影響か後肢、腰が弱く、乳房低面が低すぎる牛が多く見う

けられました。

買い物は 「ほしい物」と「必要な物」 に分けて買おう

第21回根室地区農協婦人部大会に参加して

副部長 横田 純子

ました。
本大会では、現在の乳価低迷の酪農界も長いトンネルの向こうに、わずかながらも、少し光が見えて来ていると言うお話しの後には、次の事をまとめてみました。

- ・ 買い物は「ほしい物」と「必要な物」に区分する。
- ・ お金が無ければ知恵を出せ、知恵を出したら汗も出せ。
- ・ 酪農経営も「水上げ」の問題ではなく「所得率」の上がる方法。
- ・ 根室は転作不能な土地なので地域的に「良い牛乳」という銘柄

安達部長の司会で

全体討議



去る十一月六日、七日の両日川湯ニュー北一館に於て、第二十一回根室地区農協婦人部大会に出席させて頂きましたので報告致します。

当農協婦人部からは、十六名の参加がありました。

今回の大会テーマは「豊かな農業をめざし婦人部同志の連帯感を持つ」と、全道共通のテーマで始まり、六日は、講演と分散会、七日は本大会で、講師には、高野ホクレン中標津支所長を迎え、来賓に各農協組合長、及川酪対会長、北信連、共済連、北農中央各支所長と農青協会長の臨席の中、盛大に行なわれ

56年度

てん菜
作付実績について

農産課

本年度のてん菜受入が終了致しました。今年度は定植時から低温、多雨・日照不足によって不作が予想されましたが、最終的には次の通りになりました。

- 一、五十六年度作付戸数 七十戸
- 二、五十六年度作付面積 二二〇、三三 ha
- 三、五十六年度平均反収量 (ha当り) 三、二九三
- 四、五十六年度最高収量 (ha当り) 三、四八一
- 五、五十六年度平均反収量 (ha当り) 三、二〇九
- 六、五十六年度最高収量 (ha当り) 三、六八四

以上の通り平均反収量に於いては四〇トン割ってしまいました。根室管内の農協別生産に於いては左記の通りになっております。尚、来年度に於いては、作付を計画している組合員は、早めに農産課の方まで御連絡下さるようお願いいたします。

管内農協別生産状況

農協名	面積 (ha)	総収量 (t)	平均反収 (kg/ha)
津別	60.70	1,999	3,293
津別	220.53 (農試含む)	7,676	3,481
根別	226.13	7,257	3,209
春別	237.04	6,259	2,641
春別	23.02	848	3,684

1日皆貯金

各賞の抽選行なわれる

〈金融共済課〉

先に実施しました、一日皆貯金の実績は、皆様のご協力によりまして、次のとおりになりました。

今年度九二、四五二千円
前年度一二五、五一九千円
前年対比七四%

尚先日理事会において、ご協力いただきました参加者に、金賞・銀賞・銅賞・の各賞を抽選が行なわれ、次の方々が当選いたしました。

又、当選されました方々の賞品は貯金窓口でお渡しいたしますのでお受け取り下さい。

五十六年度一日皆貯金当選者名簿

- | | |
|---|--|
| <p>金賞</p> <p>五百木俊幸 大内伝隆 小谷みつ子 佐藤クニ子 下山恵市 高島奈津未 滝場美智子 松村晴由 松本豊治 三浦準治</p> <p>銀賞</p> <p>飯島精市 五百木英明 板橋君代 伊藤秀子 乾みよこ 奥田佳枝 勝見妙子 加藤一二 上ヶ島チカノ 北川誠治 木村市郎 工藤アヤ子 児島征子 桜井博明 佐々木多美子 佐々木敏子 佐藤フジ子 佐野茂子 佐野静二 志賀タミ 重松幹雄 下家のふ 高野恵美子 高橋正昭 高橋真理子 高松春江 武田三郎 燕茂樹 土井上政雄 中浦健雄 永谷亮司 中林ふみ子 広瀬清寿 福地傑 藤田サダコ 古沢あい子 古沢翠 古瀬イセ 麻郷地キサ子 松田征二 松本重子 松本重子 松本幸男 三輪富美江 目黒セイ子 目黒雅隆 矢代聖子 山本秀夫 吉川幸伸 渡辺善隆 渡辺利秋</p> <p>銅賞</p> <p>秋山祝子 浅野とみ子 穴吹ふくえ 阿部敏之 阿部久江 新井真新井政子 五百木忠雄 井ノロミツ 板橋さゆり 伊東トク 入倉伸顕 岩井誠子 白井久良子 内山勲 榎田純子 榎田文雄 榎田美津 太田俊昌 大友与美 大山幸子 沖エマ 奥田勝佳 加藤繁</p> | <p>金子安一 金子すみ子 亀井泉 川上春代 川村清身 菊地恵一郎 菊地貞子 日水京子 楠木一正 工藤洋子 熊谷慎一 光野努 児玉光彦 木庭英雄 小山美芳 齋藤キミヨ 齋藤製作所 齋藤哲雄 齋藤ハジメ 齋藤美佐子 佐伯由美子 佐々木アヤ子 佐々木イヨ 佐藤桂子 佐藤セツ子 佐藤忠男 佐藤利雄 佐藤とみ子 佐藤美枝子 佐藤三男 佐藤靖子 沢田すみ子 清水一恵 清水和夫 高井国行 高島敦志 高島トヨ子 高橋晴子 高橋美子 滝ヶ平義明 竹村里子 田島育三 千葉光枝 連田みわ 土井上喜美子 土井上輝夫 土井上ふさ子 富沢保富 沢ます子 富沢保男 富田恵一 中川味佐子 永谷芳晴 中司君子 長繩良子 中根愛吉 成田朋子 中浦健夫 西村聖一 西山一義 丹羽孝 丹羽ミチエ 野口典子 花川秀一 浜谷二美代 林祐二 福島昭憲 福村実 藤原トク 古瀬春枝 前田佳恵 前原秀隆 前原ミヨ子 松山イク 松田ヤエ 水本里識 子村井澄子 村田雄平 本宮昭英 本村アサ 森重初男 八木原明治郎 安田亜紀子 山田一枝 山本邦江 横田国雄 横田健美 吉田正行 渡辺順造 渡辺敏子 渡辺フク子 渡辺フミ 渡部文枝</p> |
|---|--|

遠藤太一さん 長年の努力実る

第五回根室農業賞授賞式より



十一月十九日に授賞された、遠藤太一さんの横顔の一端を御紹介致します。

遠藤さんは、昭和七年(十二才)に宮城県より親子五人で現在地に入植したが、九年に弟が生まれた時に母を亡くし、以降父親の片腕として開墾、炊事と弟達の面倒を見るなど、幾多の苦勞を重ねた。農業は国民の食糧を確保するための重要な職業であることを誇りに、畑作と酪農の混合経営を続け

たが、四十年より酪農専業に切替えて堅実で無理のない今日の経営基盤を築いた。

二十七年、推されて青年部長となり、若者のリーダーとして農協運動に活躍するほか、三十五年から永年に亘り町議会議員として町の発展に尽力、更に四十八年より農業委員会会長として、後継者花嫁対策や土地の交換分合による基盤整備など、地域における指導的役割を果たし、今日の酪農発展に多大なる貢献を果たされ授賞となりました。これからの活躍も期待したいと思います。



「知識が身につく」とは……
教育は貯蓄のようなものだ。
と云ったのはアメリカの経済学者ポール・ディングである。教育が貯金といふことになると、学校は貯金のできる郵便局や銀行のようなものだと言えぬ。預金の多い農協も、これに加えねばなるまい。という事は、農協は学校のようなものだと言ふ事になる。

それはともかく、教育が貯金のようなものだと言ふ事になる。預金しておけば利子がつくように、教育を増えねばならない。

学ばずには

お茶の水女子大学教授
森 隆 夫

教育が増えると言ふ事はどういふことだろうか。
たとえば、何かを学習したとすると、学習が身につく。しかし、学習した知識はお金を財布に入れておくように、しまっておいても増えない。知識と言ふのは、食物のように消化しなければならぬのである。ご飯を食べて、栄養をとり体力をつけるように、知識もよく嚼んで、消化吸収しないと、本当に身につかない。身につかないとは、教養のある人にはなれないと言ふ事である。

それでは、知識を消化吸収するとはどういふ事かと言ふと、今まで知らなかった事をたんに覚えるということではない。物知りになる事ではない。物知りの知識の増加は、先にも述べた、お金を財布に入れておいたり、たんすの奥にもまっておくようなものにすぎないのだ。

学習といふのは、新しい知識を覚えるだけでなく、考えなければ消化吸収されないものである。それは、知識を消化する消化酵素にあたるものは何だろうか。それは、思考という「酵素」ならぬ「考素」である。新しい知識をそのまま覚えるだけでなく、考素で消化して栄養(教素)にしなければならぬのだ。

それは何もこと新しいことではなく、古来孔子もいふように、「学而不知則罔(学ばずには思わざれば則、罔)なのである。わかりやすくいえば、学習しても、それについて考えなければ、道理に暗くなり、何んの意味もなく、むなし事である。

つまり、学習には、考えるという事が必要なのである。それが知恵と言ふものである、しかしそうかといふて考えてばかりいて、学習しないとこれもまた大変は事になる。孔子はそのことも指適している。
「思而不学則殆(思いて学ばざれば則、殆)」というのが、それが、この意味は、考えてばかりいて学習しなければ、危険であろうと言ふ事である。

このように、われわれは、学習したら、考えて、知識とともに知恵をつけ、考えたら、考えているだけでなく、さらにまた、学習しないといけないと、常にいましめなければならぬ。
(家の光協会、学習活動のすめより)

営農

昭和五十六年度

サイレージ用とうもろこし

収量調査結果から

北根室地区農業改良普及所

十月七日、八日に、十二戸十七ほ場のとうもろこしの収量調査を実施しましたが、その結果がまともりましたので報告します。

一、今年のとつもうこし作況の特微

今年の五月上旬は、晴天に恵まれ気温も高くなり例年より早く播種作業可能な状態となりました。そのため、五月上旬に播種したほ場もありましたが、その後、中旬、下旬と低温が続きました。一部に降雪がありました。六月においては、中旬の平均気温は、平年より五度も低く、日照時間も平年の十二割、降水量は百二十二割になるなど、冷涼多湿の状態が続きました。

これらの気象条件は、とうもろこしの生育に大きな障害となり、発芽に二十日間以上も要したほ場も多々あり、絹糸抽出期も例年より遅れ八月二十六日ごろとなりました。七月中旬以降天候は回復してきましたが、春の悪天候が最期

まで影響し生収量では、昨年度を下まわりました。登熟度は昨年よりすみ、五月上旬、中旬に播種したほ場では、黄熟期に達しているところもありましたが、全体としては糊熟期でした。

二、播種時期が収量・登熟に及ぼす影響について(表一参照)

表一は播種時期別の比較を示したものです。

(1) 生総重は五月上旬に播種したものが二、九九四キログラムで最も低く、五月中旬、下旬と増収になる傾向が見られます。

(2) 雌穂の登熟度は、五月上旬が最もすみ、乾物中にしめる雌穂の割合も最も高い結果となりました。

(3) 五月上旬播種のもは、生総重、TDN収量が低かったわけですが、この原因としては、①春のきびしい天候(北西の強風、みぞれ、雪)の影響、②播種時に土が過湿だったため、種子がき

ちんと落ち欠株が多い事があげられます。

(4) 五月中・下旬播種のもは、十アールTDN収量は、高くなっていますが、五月上旬に播種したのもよりも登熟は、遅れているので排汁も多くなります。

そのことは実際の乾物量やT

DN収量、良質サイレージの原料としてはマイナスの要因となります。

(5) 今年の場合五月中旬播種のほ場では、早期播種の成果があったといえるでしょう。また強い北西の風を防ぐ防風林のあるほ場では、生育が良好でした。その

ような条件のほ場では、一日の平均地温(午前九時測定、地中十センチメートル)が十度以上になりトラクター作業が可能になったら播種作業に入ると有効です。

三、品種毎の比較について(表二参照)

(表一)

播種時期別比較

(56.10.7~8 北根室地区農業改良普及所)

	稈長 cm	着穂高 cm	欠株率 %	生収量 kg		転物収量 kg		熟度割合 %			10a当り TDNkg	
				総重	雌穂重	総重	雌穂重	無効	乳	糊		黄
(3) 5月上旬平均	145	52	17	2,994	831	634	260	14	3.3	44.3	38.3	439
(5) 5月中旬平均	171	64	10.4	4,024	1,008	898	326	7	6	60.4	26.6	610
(8) 5月下旬平均	179	75	8.8	4,083	1,054	947	334	10.1	12.1	66.8	11	641
(1) 6月上旬平均	172	73	20	3,333	867	650	264	-	11	89	-	449
(17) 全体の平均	170	67	11.4	3,830	991	860	315	9.3	8.7	62.2	19.8	585

(表二)

品種毎の比較

	稈長 cm	着穂高 cm	欠株率 %	生収量 kg		転物収量 kg		熟度割合 %			10a当り TDNkg	
				総重	雌穂重	総重	雌穂重	無効	乳	糊		黄
(8) ワセホマレ	167	62	10.5	3,666	923	818	307	6.9	9	57.8	26.3	559
(1) カルデラ535	181	71	14	4,697	976	1,071	252	24	-	76	-	691
(1) ヘイゲンワセ	160	65	11	2,166	494	435	121	28	5	56	11	286
(2) ブルーダス	168	67	11	4,242	1,204	932	359	8	2	76.5	13.5	639
(5) ゴールドゼント802	175	76	12.4	4,085	1,115	940	359	7	13.4	62.2	17.4	644

() 内は、調査ほ場数

(表-3) 主な品種の早晩性

早晩性		品 種 名	商 品 名
早	早	ワセホマレ	ワセホマレ
	早	S H 250	ワセホマレ
生	早	X - 2568	ワセホマレ
	早	オールレア	バイオニア早生種
	早	ゴールデント802	別海2号
	や	C - 535	バイオニア早中生種A
	や	MTC - 1	ブルータス

“ストープ”
部屋の広さに合った大きさで、熱効率の良いものを選びます。置き場所は、窓ぎわが効率的です。

私たちの暮らしは、エネルギーを使うことによって、ずいぶん便利になりました。お湯を沸かすのにガスを使う。洗たくするのに電気を使ったり、車で外出するにはガソリンを使い、あかりや暖房には電気、灯油を使っています。これらのガスや電気、ガソリンは、仕事に使われますので、仕事をする力というところで、エネルギーとよばれています。
エネルギーの大半は石油で、日本の石油の九十九割は輸入によるものです。日本の石油消費量は、全産出量の十分の一に当たるそうです。経済規模が大きいことによる現われでしょうが、私たちの生活の中に、無意識にむだな使い方をしているか、点検してみましょう。

生活

家庭でできる

省エネルギー

私たちの暮らしは、エネルギーを使うことによって、ずいぶん便利になりました。お湯を沸かすのにガスを使う。洗たくするのに電気を使ったり、車で外出するにはガソリンを使い、あかりや暖房には電気、灯油を使っています。これらのガスや電気、ガソリンは、仕事に使われますので、仕事をする力というところで、エネルギーとよばれています。

反謝板のついていないものは、ゴミや汚れをこまめにふき取ります。居間の室内温度は二十度、湿度は六十割がめやすです。

“カーテン・カーベット”
カーテンは二重にするか、厚地の物が良く、目の詰まった物ほど熱の節約率は大きくなります。カーベットもなるべく厚地のものを部屋一杯に敷きつめると保温力が高くなります。

“ガスコンロ”
鍋やかんは平底の方が効率が良く、火にかける時は水気をよくふき取ってからにします。バーナが汚れると酸素不足で不完全燃焼

“太陽の恵みを受けよう”
できるだけ、部屋の中に日光をとり入れ、日が沈んだらカーテンを早めに閉めて、暖かさを逃がさないようにしましょう。天気の良い日は布団を干して、積極的に太陽熱をとり入れるよう心がけましょう。

“風呂”
水をくむのは水温を考えて、夏は午前中、冬は沸かず直前にします。最初から適量の水を適温に沸かし、浴槽内に内蓋をすると、早く沸き、しかも冷えにくくなります。

“電器器具”
一年間に使用する家庭用電力量を電器製品別にみると、一位は冷蔵庫で全体の約三十割、二位は照明器具で約二十割、次いでテレビの十五割になるそうです。

冷蔵庫のドアの開閉は少なく、すばやく、短かめに、食品の熱いものはさましてから、湿った物はラップに包んでから入れます。
照明、テレビはこまめに消すとテレビの電源プラグは夜間は抜きます。冬はテレビを見る時間が長くなるようですが、家族の会話や読書を大切に、本当に見たい番組だけをしばって見るよう心がけたいものです。



カラー版 冠婚葬祭とマナー



マナーやしきたりや人間関係の潤滑油。いざという時、改まった席でまごつかないためぜひ覚えておきたい礼儀作法集。
後期特別普及運動(11月~12月)の対象図書です。

短歌

農村生活をとおして
日々の仕事・生活を歌った

鹿の群

西武佐 石橋喜美夫

角あるを先頭にして鹿の群牧のなだりを駆け降りて来る
牧場に駆け来る鹿を若牛ら一音に見る草食止め
訓れ訓れて寄り来るこのいつあらむ牧柵隔てて草食ふ鹿は
田鹿に続く仔鹿も軽々とハラ線跳び越へ牧区移りぬ
五メートルも離れてみむが薯畑に立ちたる鹿の吾を見てゐる
やぶやくに生え揃ひたる馬鈴薯を五頭の蝦夷鹿踏み付け歩く
蝦夷鹿はくはへて抜きたる薯株をしきりと食みをり振り廻しつつ
畑に歩む鹿の脚細く長きなり動物園にて見たるものより
ハンターに鹿の居む場所聞かれたれど教へずに来ぬ畑に見たるを
薯畑に残れる鹿の蹄跡は爪先一分けて牛のと似たり

文化祭と孫

光 安江 朝子

文化祭の展示を終へてバスに乗る金色に光る三日月をみる
文化祭今日は最後の日となりぬ歌友と共に短冊はがしゆく
学芸会孫の敏男はきちきちと手振り可愛いく僕等カーポイ踊る
壇上に円陣組みて孫修治は十一の月と云うげきを演じる
斜里岳の真白き峰を仰ぎつつ植林地にまく野ねずみ退治の粟まきゆく
昨日まで咲きほこりたる大輪のダリヤは霜に首つなだれて
乳牛の喜びさまをえがきつつ家畜ビートの葉をトラックに積む
かちかちに凍てつく土をふみしめて朝の搾乳にゆく乳牛待てる牛舎に
久方に便を書きて遠き若夫婦に孫との写真一枚そえたり

吹雪に備えて
ポリ容器を 酪農課



いよいよ雪のシーズンに入りま
した。
相手は気ままな天候、いつなん
時吹雪に見舞われるかわかりません。

除雪には万全を期しますが、予
備に手軽なポリ容器を備えておき
たいものです。
資材店店舗で取扱っています。

若い時の一年学んでみませんか

北海道中央農業学園生募集

昭和五十七年度北海道中央農業
学園生の募集が行なわれます。

若い時の学びと経験は、将来に
向けて生きてきます。次の募集要
領で希望者は、申し込んで下さい。

一、教育方法は、農家留学、合宿
教育、研修視察、農業機械実技
研修等とし、次による。

(1) 農家留学は、別に選定する道
内の農家に学園生を六十日留学
させる。
(2) 合宿教育は、二十五日を三期

に分けて行う。前期は、農家留学
学前に十日間、営農改善計画樹
立上の問題の把握に関する学習
中期は、十二月上旬に五日間、
営農改善計画樹立に関する学習
後期は、農家留学後に十日間、
営農改善五箇年計画樹立に関す
る学習。

(3) 研修視察は、道内の視察を行う。
(4) 農業機械実技研修は、農業用
機械技能研修課程（農業機械一
級）を道立農業機械化研修所に

三、応募資格

北海道農業学園高等科の課程を
終了した者（昭和五十七年三月
終了見込みの者含む）又はこれ
と同等以上の知識経験を有ると
認められる者。

二、教育期間

昭和五十七年四月一日から昭和
五十八年三月三十一日までとす
る。

四、申し込み期間

昭和五十七年一月十一日から昭
和五十七年二月二十日までに町
に提出するようになっていませ
るので、普及所か、町、農協にお
尋ね下さい。

品名	容量 (ℓ)	上部径 (mm)	下部径 (mm)	高さ (mm)
M-300	300	760	650	840
M-500	500	940	810	850
M-1,000	1,000	1,150	1,030	1,160

重量 (kg)	肉厚 (mm)	排水栓 (20mm)	専用蓋	価格 (フタ付)
7	4	付き	有	13,400
13	6	付き	有	20,000
27	6	付き	有	40,000

やさしい税の知識

根室 税務所

◎貯蓄と税金

わたくしたちは、将来に備えて預金をしたり公社債を買ったりして貯蓄をしています。

この預金や公社債の利子には所得税がかかり、その税金はほかの所得と総合して課税を受ける総合課税の場合には二十割、また、ほかの所得と区分して課税を受ける源泉分離課税を選択した場合には三十五割の所得税が、それぞれ源泉徴収されます。

しかし、非課税貯蓄申告書を提出するなど所定の手続をとることによって、一定額までの元本から生ずる利子については、非課税の扱いを受けることができます。

この利子所得が非課税となる元本の最高限度額は、次のとおりです。

▼預貯金、公社債、貸付信託、金銭信託など(いわゆる「ル優」)

：一人三〇〇万円まで

▼利付国債や公募地方債で、一定の条件にあてはまるもの(いわゆる「特別マル優」)

：一人三〇〇万円まで

▼勤労者財産形成貯蓄契約に基づ

く預貯金など(いわゆる「財形貯蓄」)：一人五〇〇万円まで

このほか、財形住宅貯蓄契約に基づく預貯金などの場合には、各年分の所得税額から「住宅貯蓄控除」が受けられます。ただし、年間所得が八〇〇万円を超える年や住宅取得控除を受ける年は、この控除は受けられません。

控除額は、長期財形住宅貯蓄の場合は、年間積立額の十割(最高五万円)、短期財形住宅貯蓄の場合は、年間積立額の八割(最高四万円)です。

◎生命保険と税金

生命保険と税金の関係について説明してみましょう。

〈生命保険を支払った場合〉

納税者本人や家族を受取人とする生命保険料、簡易生命保険料、郵便年金や生命共済の掛金などを支払った場合には、その年の支払額(配当金などを受け取った場合)には、その金額を差し引いた後の金額(金額)に応じて最高五万円が、「生命保険料控除」としてその年の所得金額から控除されます。

生命保険料をだれが負担しているかによって、所得税、贈与税または相続税がかかります。

▼満期保険金を受け取ったとき
保険金受取人が保険料を負担していたときは、受け取った保険金から負担した保険料を控除した金額が、一時所得として所得税の課税の対象となります。

また、保険金受取人が保険料を負担していなかったときは、贈与

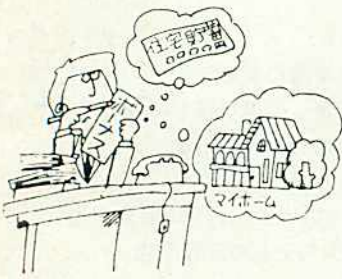
税がかかります。

▼死亡保険金を受け取ったとき
死亡した人が保険金を負担していたときは、保険金受取人に相続税がかかります。

また、保険金受取人と死亡した人、以外の人が保険料を負担して

いたときは、保険金受取人に贈与税がかかります。

なお、身体の傷害などを原因に、傷害特約付生命保険で傷害給付金を受け取ったときは、非課税となり所得税も贈与税もかかりません。



税金のかからない貯蓄

貯蓄の種類	利子に税金がかからない元金の範囲
少額貯蓄 (いわゆる◎)	300万円
郵便貯金	300万円
国債 (いわゆる特別◎)	300万円
勤労者財産形成貯蓄 (財形貯蓄)	500万円

一口メモ

料理メモ

イカ焼き豆腐

あんかけ



■材料(六人前)

スルメイカ二はい、焼き豆腐一丁、カタクリ粉大さじ一杯、ホウレンソウ百五〇グラム、シヨウウガ三〇グラム、

しょうゆ、みりん、酒、砂糖、だし汁、薄口しょうゆ。

■作り方

①イカは内臓を除いて皮つきのまま輪切りにし、足のいぼを切り落とし、食べやすく切り、熱湯に通す。

②しょうゆ大さじ五杯、みりん大さじ六杯、酒、砂糖各大さじ二杯を煮たてた中に①を入れ、火が通ってかたくならないうちに引き上げ、そのあとに一センチ幅に切った焼き豆腐を加え、軽く煮含めて取り出す。

③②の残り汁に砂糖大さじ一杯と、同量の水で溶いたカタクリ粉を入れ、あんを作る。

④ホウレンソウを色よくゆで、水けをしばって三センチ長さに切り、だし汁カップ半杯、薄口しょうゆ大さじ一杯、砂糖、酒各小さじ二杯でさつと煮る。

⑤以上を器に盛り、シヨウウガの千切りを天盛りにする。